

Lend a Hand
手を貸そう国際ロータリー第2750地区多摩東グループ
東京多摩グリーンロータリー・クラブ

Weekly Report



クラブ会長テーマ 手を貸そう! そして強く握ろう!

2004-6-23 第657回例会 NO. 14-46 2004-7-7 発行

◎司会

SAA委員会 根本 泰守

◎点鐘

会長 大松 誠二

◎ロータリーソング「奉仕の理想」

ソングリーダー 吉沢洋景

◎お客様紹介

会長 大松 誠二

- ・福わうち 店主 増田 福夫 様
- 令夫人 照江 様
- ・(有)日青電機 専務取締役 鈴木ミナオ 様
- ・米山奨学生 金 今 善 様

◎会務報告

会長 大松 誠二

この最終例会で皆さんに大変素晴らしいニュースをお知らせします。先ず、当クラブへの賞が決まりました。RI会長賞、地区ガバナー賞、ロータリー財団賞です。大いに誇りを感じ喜びあいたいと思います。次に2人の新入会員をお迎えする事になりました。後ほど紹介しますが、関係委員の方々のご努力に感謝します。

◎幹事報告

幹事 藤本 吉文

- ・例会変更：東京調布 RC
- ・2002-2003 年度ローターアクト地区年次報告書が事務局に届きました。
- ・岡山西南 RC の週報を皆様のメールボックスに入れていきますので見てください。
- ・来週の例会はお休みです。

◎次年度会務報告

次年度会長 菊池 敏

7月7日11時より事務局にて第一回理事会を行いますので、役員理事の方はお集まり下さい。

【委員会報告】

◎出席報告

出席委員長 平野 行廣

- ・会員総数 44名
 - ・出席義務者数 42名(出席免除者3名)
 - ・出席者数 41名
 - ・欠席者数 1名(事前MU0名)
 - ・出席率 97.62%
 - ・欠席者：小坂 一郎
 - ・補填MU：なし
- 6/9 最終訂正出席率 75.00%

◎ニコニコBOX

親睦活動委員会 萩生田政由

- 由井特別代表から過分のニコニコを頂きました。
大松 誠二 今年度すっかりお世話になりました。ありがとうございました。
- 藤本 吉文 一年間、皆様には大変お世話になり、又ご協力ありがとうございました。
- 由井 眞司 一年間、お世話になりました。いつもなかなか出られないで申し訳ありません。
- 宮村 宏 皆様のお陰でガバナー賞を頂きました。
- 赤尾 恭雄 大松会長をはじめ、役員理事の皆さん、一年間ご苦勞様でした。
- 赤尾ヨシ子 残念ですが、病院です。出席できなくて残念です。
- 宮本 誠 大松年度、万々歳の最終例会ですね。お疲れ様でした。
- 〃 横倉さん、やめるの、やめたそうで嬉しいですネ!
- 横倉 舜三 大変、お世話になりました。ありがとうございました。
- 村上 久 大松会長、藤本幹事、一年間ご苦勞様でした。篠崎様、山川様、入会誠にありがとうございます。
- 津守 弘範 大松さん、藤本さん、一年間ありがとうございました。篠崎さん、山川さん、入会おめでとうございます。

東京多摩グリーンロータリー・クラブ事務局

東京都多摩市落合1-43 京王プラザホテル多摩561号
TEL 042(372)6463 FAX 042(372)6491
E-mail tamagrc@cello.ocn.ne.jp

【例会場】京王プラザホテル多摩・たまつばき4階

【例会日】●毎週水曜日12:30 ●月の最終例会18:30

【会長】大松誠二 【幹事】藤本吉文

【クラブ会報委員長】赤尾恭雄 【副委員長】正房正孝

【委員】遠藤二郎・平野行廣・佐伯和廣・澁川昇・高木淳光・由井眞司・小田泰樹

北村 幸彦 先日の父葬儀に際し、クラブより香典、生花等、頂きありがとうございました。長野よりうまい焼酎をつるしてきましたので飲んでください。

田中 タツ 本日はありがとうございます。

高村 弘 篠崎さん、山川さん、入会おめでとうございます。

伊澤ケイ子 親睦活動委員会に一年間ご協力頂きありがとうございました。今日楽しんで下さい。

吉沢 洋景 無事最終例会を迎えられたことを祝して

小城 章員 会長、幹事、ご苦労様です。

杉田 誠 一年間、ご苦労様でした。これで快調になり、良い感じですね。

// 被選プログラム、SAA及び親睦活動委員会合同炉辺会合の会費の余りです。

杉野志保子 会長、幹事さん、お疲れ様でした。

萩生田政由 一年間、ドタキャンが多くすみませんでした！

海野 栄一 大松・藤本年度、役員・理事の皆様、無事に最終例会を迎えられおめでとうございます。

阿部 華歌 大松会長、藤本幹事、一年間ありがとうございました。

関岡 俊二 大松会長、藤本幹事、一年間立派に勤められご苦労様でした。

田島真由美 大松会長、藤本幹事、ご苦労様でした。色々ご指導下さいますよう。

萩生田茂夫 大松さん、大変ご苦労様でした。

菊池 敏 大松会長、藤本幹事、一年間ご苦労様でした。次年度も宜しく。

伊藤 英也 大松会長、藤本幹事、一年間ありがとうございます。

遠藤 二郎 大松会長、藤本幹事、お疲れ様でした。楽しい一年でした。

根本 泰守 SAA委員長として不行き届きながら一年間お世話になりました。

小林 正 おととい、社長から内示がありました。お陰様で、4年目も多摩で働かせていただきます。宜しくお願いします。

// 大松会長、藤本幹事、お世話になりました。

小泉 博 皆様、ご苦労様でした。

小林 和夫 アタシ、ヨコクラ会長ノ時、入会デシタ。イツイツマデモゴキゲンヨウ。

藤原 正範 大松会長、藤本幹事の労いをこめて、一年間お疲れ様でした。

加藤喜三郎 会長、幹事さん、ご苦労様でした。又、篠

崎さん、山川さん、入会おめでとう。

平野 行廣 出席委員、会報委員の皆様、一年間大変お世話になりました。

足立潤三郎 最終例会を記念して、役員・理事の皆さん、大変ご苦労様でした。

本日の合計 ¥108,000 (累計 ¥1,030,439)
(由井特別代表のニコニコ ¥20,000 を含む。)

◎表彰

「今年度皆出席者14名」 出席委員長 平野行廣
赤尾恭雄、大松誠二、藤本吉文、伊澤ケイ子、菊池 敏、小城章員、宮本 誠、村上 久、杉田 誠、田島真由美、田中 實、海野榮一、吉沢洋景、内田 吾、

◎表彰状伝達式



R I 会長賞 職業奉仕委員長 関岡俊二
ガバナー賞 『障害者の為のテニス・スクール』
新世代委員長 宮村 宏
R財団賞 R財団委員長 宮本 誠

◎新会員入会式 会員増強委員長 田中 實

*篠崎 一雄 篠崎行政書士事務所 所長
アドバイザー：高村 弘、大松 誠二各会員
*山川 哲弥 林建設(株)専務取締役
アドバイザー：村上 久、藤本 吉文各会員



【新会員挨拶】

篠崎 一雄会員

行政書士を仕事としておりますが、2年前にこの仕事を始めました。私の実家は稲城の長沼でして、梨農業を営んでおります。38年に村役場に入り、町役場を経験し、市の市制を経験し、約40年間役所の仕事を経験させていただきました。多摩ニュータウンの仕事もさせていただきました。14年の6月に退職し、行政書士の仕事を始めたのですが、その時の心は、市制に携わっている時に市民の皆様にお世話になり、その時の恩返しが出来ればという気持ちで、仕事に励んでおります。こういう奉仕の気持ちに共感し、皆様と成長するように頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願ひ致します。

山川 哲弥会員

この度は名誉あるロータリークラブに入会をさせて頂き、有難うございました。まだ不慣れなところがありますが、ロータリーの精神に則って、皆様のご指導を頂きながら、微力ながらお手伝い出来ればと思っております。

◎今年度役員・理事紹介

会長 大松 誠二

会長エレクト 菊池 敏、副会長 村上 久、幹事 藤本吉文、会計 田島真由美、SAA 根本泰守、職業奉仕 関岡俊二、国際奉仕 吉沢洋景、社会奉仕 伊藤英也、新世代 宮村 宏、副幹事 澄川 昇

◎今年度地区委員紹介

会長 大松 誠二

世界社会奉仕委員 宮本 誠、R財団補助金委員 伊澤ケイ子、学友委員 赤尾 恭雄

◎会長退任挨拶

会長 大松 誠二



無事にここに退任の挨拶を迎えることが出来ました。全ての会員は勿論、支えて頂いた家族の方々にただただ感謝申し上げます。RI マジリアベ会長のテーマ「Lend a Hand—手を貸そう」に合わせて当クラブでも「手を貸そう、そして手を強く握ろう」の方針の下、会員の力を合わせて、クラブ運営に努めて参りました。手

を強く握るのは会員＝仲間だけでなく、地域の人々とも握ろうと考えました。特別事業として、特別養護老人ホーム「白楽荘」を可愛いお友達の幼稚園児と訪問しました。涙を流して喜んで頂いたお婆さんの手の暖かさは今も忘れません。そして「障害者の為のテニススクール」を企画しましたが、テニスコートで一緒に汗を流した車

椅子の方々に「またやって下さい」と握ってくれた手の熱さも忘れません。全力で走りながら考えてきた一年だったかと思ひます。今はその思い出を一つずつかみしめております。皆さん、本当に有難うございました。

◎幹事退任挨拶

幹事 藤本 吉文

一年半位前、大松会長から幹事の要請がありました。私



の様なもの幹事の大役を仰せつかって、果たしてクラブの中をまとめていけるかどうか、不安でした。役員はじめ理事、委員会の皆様、そして事務局の西川さんのご協力を受けながら、

ここまで辿り着く事が出来ました。私としてもやり残した事がただただあろうかと思ひます。これは次年度の田島幹事をお願いしていきたいと思っております。田島幹事には今年よりもより一層のご厚情を賜ります事をお願いして、幹事退任の挨拶とさせていただきますと思ひます。

◎点鐘

会長 大松 誠二

(例会担当：由井 眞司)

親睦懇親会(感謝のつどい)

司会進行：阿部 華歌

◎開会・歓迎の辞

親睦活動委員長 伊澤ケイ子

◎お客様紹介

会長 大松 誠二

足立 卷子様、遠藤 秀子様、平野 梶子様、菊池知恵子様、小林ミツ子様、宮本 朱美様、村上 郁子様、関岡 良子様、杉田 久子様、田中 タツ様、吉沢都貴子様、

◎由井特別代表挨拶(代読 大松会長)

東京多摩グリーンロータリークラブの皆様へ。本日は東京多摩グリーンロータリークラブ最後の例会に、心温まるお招きを頂戴し、何時もながら大変有難うございます。大変落ち着いた大松会長、黒子に徹した藤本幹事のロータリー年度は、テニススクール、白楽荘訪問、諏訪旅行等、会長方針の「手を貸そう、そして強く握ろう」のテーマに、皆さんが力をあわせて親睦を深め、ロータリーの基本に忠実な活動を通して、当初の目標を十分に達成なされた事に、感謝と敬意を表します。本日はたまたま以前からの予定で、フランスの田園風景をゆったりと楽

しむセヌ河クルーズに家内と共に参加中で、今日はゴッホが亡くなるまで住んだオーベルシュルワーズを訪ね、印象派画家たちがみたセヌ河をそのままを体験できるのではないかと期待している所です。多摩は今宵は梅雨でしょうか。伊澤親睦委員長さんの大変な肝いりで、今晚の懇親会が、ご参加の皆さんにとって記憶に残る楽しい会でありますよう、心から祈念申し上げます。

◎乾杯 会長エレクト 菊池 敏

◎大松会長・藤本幹事感謝状贈呈

会長エレクト 菊池 敏

◎退会の挨拶 横倉舜三会員

ロータリー歴 35 年を振り返り、嘗ての厳しさを失った現在のロータリーへの思いを滲ませながら……。

◎次年度役員・理事紹介 会長エレクト 菊池 敏

会長エレクト 北村幸彦、副会長 小林和夫、幹事 田島真由美、会計 高木淳光、SAA 澄川 昇 職業奉仕 杉田 誠 国際奉仕 桧垣 昭 社会奉仕 萩生田政由、新世代 阿部華歌、副幹事 小城章員

◎次年度地区委員紹介 会長エレクト 菊池 敏

地区副幹事 赤尾恭雄、R財団補助金委員 伊澤ケイ子 女性委員 杉野志保子

◎閉会挨拶 幹事 藤本吉文

『手に手つないで』

閉 宴

【ロータリー知識】 入門編
ロータリアンとしての資質

ロータリアンは良質な職業人と規定されています。良質とは倫理基準の高さを意味しますから、ロータリアンは高い職業モラルを持っている人ということになります。ロータリーは、良質な職業人の集団としての永年にわたる豊富な実績と理論を蓄積していますから、ロータリアンの職業倫理をさらに高めるための教育機能が発揮できます。すべてのロータリアンは、ロータリー活動のあらゆる機会、たとえば、ロータリーの奉仕哲学の勉強会や、職業奉仕に関するセミナーや、例会における異業種の会員の実例談などを通じて、これを学んでいくのです。贈収賄、政治献金、カルテル、独禁法違反、談合、リベート、二重価格、産業廃棄物と公害、医療事故、脱税、教えあげたら切りがないくらい、職業モラルを問われ兼ねない諸問題が我々の周りにひしめき、ロータリアン自身

が、その問題の当事者になる可能性を秘めていることを忘れてはなりません。

ロータリアンは高い倫理基準で自らの事業を営むと同時に、自らの業界全体が高い倫理基準を保つための大使としての役割を担っているのです。会員が万一、職業モラル上の問題で刑罰の対象になったり、社会的追求を受ける立場になった場合は、理事会の毅然たる処置が必要となります。これらの企業犯罪の罪に問われた会員の存在を許すことは、高い職業モラルを備えているという、ロータリアンの適格性を満たさないばかりではなく、ロータリーの教育的効果を無効とする反面教師となり、真摯なロータリー運動を阻害するからです。

〔質〕とは職種や事業の規模の大小や肩書ではなく、入会時における会員としての前提条件を満たす割合と、自己研鑽の努力とロータリーの教育機能の相乗効果によって、真のロータリアンに成長していく資質を持っているか否かをもって判定されるべきでだと思います。

1905 年、ロータリー運動の出発点における会員は、善良で、極く平凡な街の弁護士や商店主たちであったことを忘れてはなりません。親睦や相互扶助という通俗的な活動から脱却し、職業奉仕を基盤とする奉仕理念を見出し、それを実践したからこそ、ロータリアンの事業上の地位も人格も高まり、その結果、地域社会や国際社会を動かすリーダーとして認められるようになったのです。

1920 年、日本にロータリークラブが設立された時点には、アメリカのロータリアンは、既にエリートと呼ばれる地位を獲得するまで成長していました。その結果面だけを捉えて、初期の日本のロータリークラブが、既に高い社会的地位にある財界人を中心に会員選考を行ったことが、今日なお、ピントの外れた量質論争を続けている大きな原因だと思います。

ロータリークラブはエリートが集まる団体ではなく、ロータリー運動がエリートを創りだすのです。

第 2680 地区 P G 田中 毅 ロータリーの源流より抜粋
(コーナー担当：遠藤 二郎)

—編集後記—

今、本年度最終号を纏めながら 1 年間を顧みて、実に複雑な気持ちである。

クラブ会報委員会だけが、ただひたすら突っ走ってきたような気がする。私自身もかなり疲れ切っている。苦労の甲斐があったかどうかは、いずれ答えがハッキリすることだろうが、クラブ会報が単なる例会の議事録ではなく、ロータリー情報の媒体としてささやかながらその役割は果たしたと思う。

協力いただいた委員会の皆さんと事務局西川さんに感謝しながら幕としたい。 赤尾 恭雄